



# 石巻西高実況中継

～学校の情報や生徒の様子をリアルタイムで家庭に届けます～

平成31年1月9日 第80号  
発行者：校長 菅野 定行

## 冬休み西高生の活躍

### ～弓道部個人・団体ダブルで決勝進出の快挙～

平成30年12月21日(金)岡山県で行われる全国選抜大会に出場する弓道部女子に応援団長の2年4組の佐藤勇大さん指揮のもと、全校生徒のエールで送り出しました。佐藤さんはこの日の集会の後、次の日から西高体育館で行われる女子バレーの支部新人大会の応援も全校生徒に呼びかけてくれました。佐藤さんは西高野球部の主将でもあります。本当に清々しい西高生の代表のような生徒です。

平成30年12月25日(火)に行われたハッピータイムカップについては前号でお知らせしましたが、ハッピータイムカップの開会式時に、個人戦で2年3組澁谷真澄さんが予選、準決勝を通してノーミスで、全国でたった16人だけで争われる射詰競射(ミスしたなら脱落)の決勝戦に進出するニュースが飛び込み、運動部全員歓声を上げました。ハッピータイムカップの閉会式時には、今度は団体も予選を通過し、全国16校だけに与えられる決勝戦進出のニュースが入り先生方、生徒みんなで大歓声をあげて喜びました。

個人決勝に進んだ16人の中準決勝4本ノーミスなのは全国で7名だけ、東北では澁谷さんただ一人でした。決勝の一本目で惜しくも敗れましたが、全国大会での決勝進出は快挙です。宮城県の、石巻西高のレベルの高さを全国に示してくれました。

明くる平成30年12月26日(水)に行われた団体決勝トーナメント1回戦の相手は、野球で言うならば春夏連覇を成し遂げた大阪桐蔭高校的な存在、熊本秀岳館高校でした。西高は6対5の接戦を制し、準々決勝に進出しました。

相手は同じく強豪の岐阜大垣商業高校でした。両者一步も譲らない戦いは最終セットを残して7対6と一本リードされていました。相手は3人中2本で9本、西高は3人全員が決めないで敗戦となります。トップ(大前)は澁谷さん、見事に命中。二番(中)は2年1組の鈴木まどかさんも命中。ラスト(落ち)は2年5組の三浦来未さんでした。重圧の中見事に命中、西高得意の粘り強さで9対9の同点、試合は同中競

射(ミスしたなら脱落)の延長戦にもつれ込みました。1セット目は3対3。再延長で2対3と惜しくも敗れましたが、堂々の全国第5位に入賞しました。敗れた大垣商が準優勝でしたので、個人の澁谷さん同様、団体も全国トップクラスの力があることを見せてくれました。

全国で上位に入賞したからと言って、これまでと変わらず、鎌田先生がいつもと言われる「日々の練習の段階から、いつ誰に見られてもいいように取り組むこと」を心に刻み、男女すべての弓道部員全員で総体を目指してください。高校から競技を始めた西高生個人団体同時全国決勝進出を誰が予想したでしょうか。西高生には無限の可能性のあることを照明してくれました。



〈壮行式でエールを送る佐藤応援団長〉



〈澁谷さん(左)鈴木さん(中)三浦さん(右)〉

### 大会直後の一言

- ◇澁谷 真澄 さん：悔しいです。
- ◇鈴木 まどか さん：やりきりました。
- ◇三浦 来未 さん：やりきりました。
- ◇鎌田 彰 先生：個人も団体もよくやったと思います。帰りの飛行機の関係で、表彰式最後まで参加できなかったことが残念でした。応援してくださった方々に心から感謝いたします。